

コース 25 たかみねやま かいこえん 高峰山と懐古園

リーダー CL M/T SL K/T

実施日 平成22年8月8日(日) 天候 晴れ時々薄曇り

参加者 27(男性 5 女性22)

グレード A

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口		5:51	区役所前経由
三条 IC		6:38	米山 SA、東部湯の丸 SA 立寄
小諸 IC		9:28	チェリーパークライン上る
車坂峠登山口	10:05	10:25	ヒメシャジン他多くの高山の花々に出
粒ヶ平分岐	11:23	11:28	会う。
高峰山山頂	11:45	12:40	昼食、記念撮影
高峰温泉登山口	13:35	13:50	ヤナギランの群生に感激。
懐古園	14:35	15:55	国指定重要文化財の「三の門」前で記念撮影
小諸 IC		16:08	
豊田飯山 IC		17:09	上信越道大渋滞との事で国道 17 号走行
越後川口 IC		18:59	道の駅「栄村ふるさと市」。山谷 PA 立寄
新津駅西口	20:27		三条 IC、区役所前経由

山行等概要（幹事のコメント）

- 参加者徴収額 4,350 円の中には懐古園の入園料 400 円が含まれている。
- 下界は連日の猛暑。さすが標高 2,000m 級の山のため快適な気温で大汗をかかず、また日焼けしないで済んだのでは？
- 登山道は、よく整備されており、頂上直下まで多くの花々を愛でながらゆっくり歩行。
- 上り、下りともに途中多くの人達に出会う。
- 山頂からは眼下に小諸、佐久方面が一望でき、東には黒斑山、浅間山を望むことができたが、北アルプス、ハヶ岳方向は見えなかったが、すぐ雲に隠れてしまった。
- 下山口から駐車場所までの左右の斜面は、ヤナギランに埋め尽くされ見事、見事！
- 懐古園では、時間設定して自由に各々過ごす。
- 今回はグレード A の人達に、高山の雰囲気と多くの高山植物を觀賞していただきたくて計画したが如何なりや？



高峰山頂上にて

「高峰山と懐古園に参加して」

(1424) M/T

夏山の参加は初めてなので、少し心配でしたが、グレード A ということで申し込みました。例年になく今年の暑さですが、2,000m 以上の山だから涼しいのではと期待して当日を迎えました。

バスが車坂峠登山口に近づくにつれ、車窓からは綺麗な花が目に入ってきて、あちこちから「群生しているよ。ヤナギランじゃない。」等々。そうこうしているうちに駐車場に到着しました。各自、準備を終え登山口に集合。自己紹介等の後、いよいよ出発。登り始めから数々の花に出会い、ウグイスの声を聞きながら順調に進みます。リーダーの声かけや歩く速度等のちょっとした心づかいで、楽しさが倍増します。まわりの風景を眺めたり花を観察したり、花の名前を教えてもらったり、初めて見た花に感動したりの連続でした。



懐古園「国指定重要文化財三の門」前にて

花の形態や名前の由来、特徴等わかりやすく教えてもらい、山の楽しみが一つ増えました。みなさんの観察力、記憶力の素晴らしさに感動しながら、何回も聞いている私でした。とにかく、高い山だから涼しく、心地よい風を感じ、たくさんの花を見ながら、頂上に到着できました。大きな露岩の積み重なった山頂からの眺望は、爽快でした。記念写真を撮った後、高峰神社に到着のお礼と無事下山の祈願をし、昼食は、会話も弾み、

和やかで楽しい時間でした。

下山は、別のコースを下って行くと、疲れた様子で登ってくる人達に出会いました。リーダーの話では、この人達のコースは、花も少なく、登りも急なんだそうです。これもリーダーの気配りに感動です。花の時期は過ぎていたけど、アズマシャクナゲの見事な群生には、満開の時を想像しながら足どりも軽く、途中出会った人達と交わした会話や笑顔に山登りの楽しさを感じました。下界の暑さを忘れるような涼しさで、またチャレンジしたい気持ちになりました。山を後に、高山植物やカモシカ（残念ながら私は見るできませんでした）に見送られ、懐古園へ。

藤村記念館を見学、展望台から千曲川を眺め、園内をゆっくり散策し、バスに乗り帰路へ。途中、渋滞の表示に、リーダーとドライバーの好判断で、十日町を経由し、ほぼ予定通りに到着しました。

リーダーさん、一緒に参加したみなさん
ありがとうございました。